

別表第1 評価領域及び行動プロセスに関する着眼点

※「着眼点」は、職務を遂行する上で通常必要とされる水準を例示したものである。

中学校教諭（講師含む）

| 評価領域             |                    | 着眼点   |
|------------------|--------------------|---|
| I 教科指導等          | 指導計画の作成・改善         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領を踏まえ、生徒の実態に即した指導計画を作成している。</li> <li>・授業の充実を図るため、常に教材研究に努めている。</li> <li>・適切な指導計画に基づき、年間を通じて計画的に授業を進めている。</li> <li>・日頃から指導計画を見直し、その工夫・改善に努めている。</li> </ul>  |
|                  | 学習指導と評価            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に対する発問、指示、板書等が適切で、授業が円滑に展開されている。</li> <li>・生徒一人一人の学習状況を把握し、個に応じた指導・支援を行っている。</li> <li>・指導方法や指導形態を工夫して、生徒の主体的な学習活動を展開している。</li> <li>・指導と評価の一体化を図り、指導の改善や生徒の学習意欲の向上に努めている。</li> </ul>                             |
| II 学年・学級経営・生徒指導等 | 学年・学級経営、生徒指導、進路指導等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団や社会の一員としての自覚を養い、望ましい生活習慣を育成している。</li> <li>・教員間で学年運営上の課題を共有するなど、相互理解に努めている。</li> <li>・教育相談的な対応に心がけ、生徒理解に努めながら適切な生徒指導を行っている。</li> <li>・生徒一人一人の特性を考慮に入れた進路指導を行っている。</li> <li>・家庭や地域と情報交換を行い、連携して指導している。</li> </ul> |
| III その他の校務等      | 校務分掌等              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校務分掌の意義や自らの役割を理解し、適切な活動を展開し、責任を果たしている。</li> <li>・分掌等の課題について改善策を示すなど、学校運営に参画している。</li> <li>・保護者や地域と連携し、開かれた学校づくりを推進している。</li> <li>・教育公務員として、高い自覚を持ち、規律の遵守や公正を重んじた行動をとっている。</li> </ul>                              |
| チームワーク行動         |                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に円滑なコミュニケーションを取りながら、キャリア段階ごとに期待される行動を行っている。</li> </ul>   |